

# 稲作管理特報

令和3年6月18日  
黒東地域農業技術者協議会

穂肥は幼穂の長さを必ず確認し、適期を逃さず施用しましょう。  
中干しが不十分な場合は、早急に田面を干し固め、幼穂形成期以降は出穂期まで「飽水管理」（足跡に水が残る程度の状態になったら入水する）に切替えます。

## 1. 「てんたかく81」の生育状況（6月15日時点）

区分	田植日	6月15日						備考
		草丈 (cm)	茎数		葉令 (L)	葉色		
			(本/株)	(本/m <sup>2</sup> )		(SPAD)	(群落)	
今年(R3年)	5/1	33.9	25.3	459	9.3	37.1	4.3	てんたかく81
昨年	4/29	45.8	34.5	674	10.1	39.9	4.3	てんたかく81
平年	5/6	37.5	23.6	484	9.3	40.7	4.5	てんたかく

## 2. 「てんたかく81」の穂肥

### 【基肥一発体系】

- ・基肥に一発肥料（LPs 早生専用特号）を施用した場合は、過剰な穂肥施用により倒伏や未熟粒の発生が助長されるので、原則として施用はしないでください。

### 【分施肥体系】

穂肥	時期	生育の目安		肥料名及び施用量
		幼穂長	葉色	
1回目	6月25日～27日頃	1～2mm	4.0(※)	「追肥3号」 10kg/10a
2回目	1回目の施用から10日後	—	—	「追肥3号」 12kg/10a

※1回目の穂肥施用前に、葉色が4.0未満と淡い場合は、3日程度早めに施用してください。



## 3. 今後の水管理について

### 【水管理のイメージ図（てんたかく）】

田んぼ1枚当たり、主茎で3本以上幼穂を確認しましょう

